

# 平成20年度入学者選抜試験問題

## 理学部数理科学科

# 数 学

## 前 期 日 程

### 注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 解答用紙4枚と下書き用紙2枚は問題冊子とは別になっています。
- 3 問題は[1]、[2]、[3]、[4]の4問です。
- 4 問題の解答を、それぞれ対応した番号の解答用紙に書きなさい。
- 5 試験中に問題冊子の印刷不鮮明・落丁・乱丁、解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 6 監督者の指示にしたがって、4枚の解答用紙それぞれに学部名と**大学受験番号**を正しく記入しなさい。学部名と**大学受験番号**が正しく記入されていない場合は、採点できないことがあります。
- 7 定規は、使用してもかまいません。
- 8 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

[1] 連立不等式

$$\begin{cases} 3x + 2y \leq 22 \\ x + 4y \leq 24 \\ x \geq 0 \\ y \geq 0 \end{cases}$$

の表す座標平面上の領域を  $D$  とする. このとき次の問に答えよ.

(1) 2つの直線

$$3x + 2y = 22, \quad x + 4y = 24$$

の交点の座標を求めよ.

(2) 領域  $D$  を図示せよ.

(3) 点  $(x, y)$  が領域  $D$  を動くとき, 以下の (i), (ii), (iii) に答えよ.

(i)  $x + y$  の最大値, および, その最大値を与える  $x, y$  の値を求めよ.

(ii)  $2x + y$  の最大値, および, その最大値を与える  $x, y$  の値を求めよ.

(iii)  $a$  を正の実数とするととき,  $ax + y$  の最大値を求めよ.

[2] 三角形ABCにおいて、辺ABを $a:(1-a)$ に内分する点をP、線分CPの中点をM、直線AMと直線BCの交点をQとする。ただし、 $a$ は $0 < a < 1$ を満たす定数である。このとき次の問に答えよ。

(1) ベクトル $\overrightarrow{AM}$ を、ベクトル $\overrightarrow{AB}$ 、ベクトル $\overrightarrow{AC}$ 、および $a$ を用いて表せ。

(2)  $\overrightarrow{AQ} = k\overrightarrow{AM}$  を満たす実数 $k$ を $a$ を用いて表せ。

(3) 三角形MQCの面積を $S$ 、三角形MAPの面積を $T$ とする。このとき、 $\frac{S}{T}$ を $a$ を用いて表せ。

**[3]** 半径1の円に内接する正五角形 ABCDE の一辺の長さを  $a$  とし、 $\alpha = \frac{2}{5}\pi$  とおく。このとき次の間に答えよ。

(1)  $\sin 3\alpha + \sin 2\alpha = 0$  が成り立つことを証明せよ。

(2)  $\cos \alpha$  の値を求めよ。

(3)  $a$  の値を求めよ。

(4) 線分 AC の長さを求めよ。

[4] 座標平面において, 2つの曲線

$$C_1: y = \cos x \quad (0 \leq x \leq 2\pi)$$

$$C_2: y = \cos 2x \quad (0 \leq x \leq 2\pi)$$

を考える. また, 4つの点  $(0, 1)$ ,  $(2\pi, 1)$ ,  $(2\pi, -1)$ ,  $(0, -1)$  を頂点とする長方形を  $R$  とする. このとき次の間に答えよ.

(1) 2つの曲線  $C_1$  と  $C_2$  の交点の座標を求めよ.

(2) 長方形  $R$ , および2つの曲線  $C_1$ ,  $C_2$  を描け.

(3) 2つの曲線  $C_1$  と  $C_2$  で囲まれた図形の面積を  $S$  とし, 長方形  $R$  の面積を  $T$  とする.  $S$  と  $T$  を求めよ.

(4)  $S$  と  $\frac{T}{2}$  の大小を調べよ.